



会津坂下町立坂下南小学校だより

坂下みなみ

令和元年度 第18号

発行日:令和2年1月8日

発行者:校長 冠木 誠



謹賀新年



令和2年(2020年)の始まりです。今年は、オリンピックイヤーであり、自国開催という一生に一回かもしれない体験ができる特別な年です。子ども達にとって、よい思い出ができる年になるよう職員一同がんばりますので、どうか昨年までと同様のご支援をいただきますようお願い申し上げます。ちなみに、前回の東京オリンピック1964年以前生まれの本校職員は、約半数程度ですが、小さい頃のできごとで、覚えている者はほとんどいません。

今年の「南小学校の約束」を載せました。昨年4月のものと基本は変わっていません。

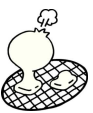
南小学校の約束2020

- 約束1 子ども達の心も体も傷つけないように、危機感を持って学校づくりをします。
- 約束2 保護者のみなさんの悩みや要望に耳を傾ける学校を目指します。
- 約束3 子ども達と担任教師が、向き合い、つながる時間を増やす努力をします。
- 約束4 学び合いを大切にして子どもどうしをつなぎ、学力が向上できるようにします。
- 約束5 指導技術の向上のために学び続ける教師集団をつくります。



(約束1について)

何と言っても一番大事なのは、子ども達の心と体です。安心・安全があってこそ学びに一生懸命になれると考え、これを約束の1番目にしました。



(約束2について)

昨年度、様々なご相談をいただいたり、アンケート調査等でたくさんのご意見をいただきました。お悩みや、お困りの内容についてはできる限り対応しましたが、学校だけでは解決できないことや、時間がかかる内容は継続して改善に努めたいと思います。



(約束3について)

残業時間がひと月に100時間を越えている職員がいるなど、報道されたとおり学校は多忙を極めています。その結果、私たちが一番大切にすべき時間である、子ども達とふれあう時間が十分に取れません。学校の業務の優先順位を、書類の作成等の事務処理ではなく、子ども達と向き合う時間の確保に戻していきます。



(約束4について)

現代社会では、古い知識はすぐに書き換えられ、膨大な知識は高度に専門化されています。今の知識を教師が教える学び方では、習ったことがすぐに古くなります。そこで、南小では、自分達で学び取っていく力を育て、新しい知識を吸収し続ける力をつけるために、子どもどうしの「学び合い」を大切にします。



(約束5について)

日々成長する子ども達を導く教員は、自分も学ぶ人でなければ子ども達はついてきません。私たちは、常に研鑽を積みなければなりません。

今年もがんばります。
よろしくお願いします。

